

活動報告書

団体名：NPO相模原こもれび

活動場所	近郊緑地特別保存地区「木もれびの森」活動地		記録者	平野 和夫
活動日時	令和6年2月9日（金）9時00分～12時00分	天気	晴れ	
参加者	安達、開沼、黒岩、平野、本田、目黒（一）			計6名
活動内容	森林保全活動			
使用道具	手鋸、ナタ、ロープ、クサビ、チェーンソー、運搬車			
機器操作者	刈払い機		チェーンソー	
			開沼、黒岩、本田	
区域	D地区、 H地区			
作業内容	① 萌芽更新管理の為の間伐、 ②2月3日にH地区で伐採した材の運搬			



シイタケホダ木に手ごろな太さに育ったコナラ材



萌芽更新して多数出た枝の整理



萌芽更新して生長中



伐採した材を倉庫前広場に回収・保管した

次回の予定：定例活動9:00～
2月11日（土）、2月18日（日）

イベント：

☆ボランティア募集・経験不問☆
第1土曜、2土曜、3日曜、4水曜の中
から好きな日の午前に参加可。活動日
の朝9:00前に長袖で来て下さい。

報告事項・トピックス

- D地区は2005年にどんぐりから育てた苗を植樹した森で、数年前から間伐を行い、萌芽更新管理を行ってきた。
- 伐採後の幹からは枝が出て新しい樹幹を作りながら生長している。D地区とH地区（みんなの森）では薪炭林作りの管理の一部ができています。
- 本日は、胸高径10cmから15cmほどのコナラ材を8本、伐採した。3月にシイタケ菌を打ち込みシイタケホダ木にしてフェアで販売する。
- 少ない活動時間内で、散策路付近等の枯損木・危険木の除伐もしなければならぬことは重々承知しているが、萌芽更新管理とホダ木への活用で活動資金確保する作業が当会にとって今後更に重要になってくると考えている。